



2026
春闘特集号

(この新聞は組合員1人に
1部配布です。)

じちるう

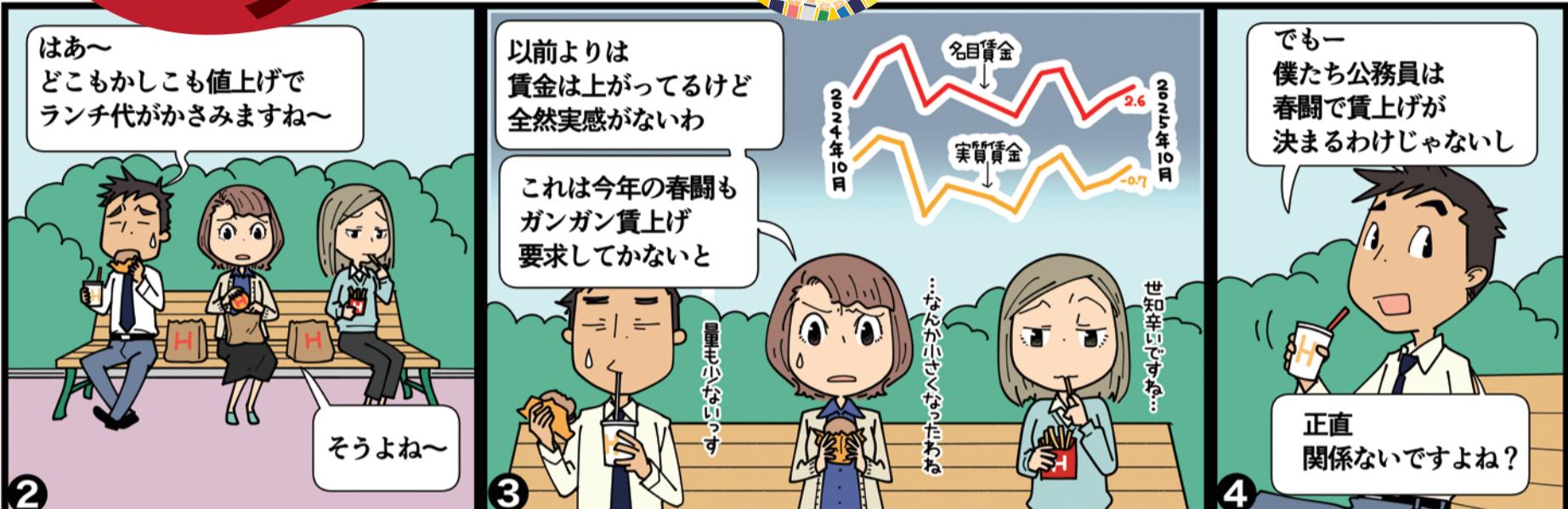
自治労中央機関紙

発行所

全日本自治団体労働組合
東京都千代田区六番町1
TEL 03(3263)0273
FAX 03(5210)7422

定価一部30円

(組合員の講読料は
組合費の中に含む)





自治労2026春闘 重点課題

すべての組合員は単組・県本部に結集し2026春闘をたたかいます。

①すべての単組が「人員確保」について要求・交渉

職場の人員配置の実態を踏まえ、すべての単組が春闘期から要求します。その後、4月以降の職場の人員配置の状況を再点検し、6月期の人員確保闘争につなげていきます。

②「賃金の運用改善」「働き続けられる職場の実現」について《1単組1要求》

働き続けられる職場づくり、人材が集まる魅力ある職場づくりのためには、「賃金の点検・運用改善」、「長時間労働の是正・適切な労働時間管理」、「働きやすい職場への改善（ハラスメント対策等）」が不可欠です。これらの課題について、各単組が実態を踏まえて、《1単組1要求》の上で、交渉に取り組みます。

③ジェンダー平等の観点から点検、要求・交渉

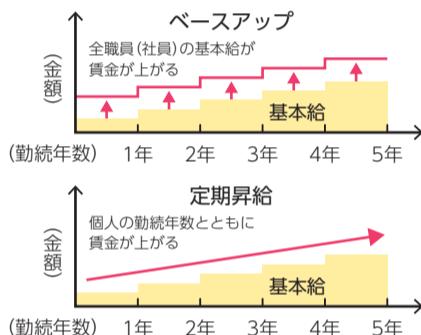
ジェンダー平等の観点を踏まえた課題の解決や男女間賃金の格差の解消も重要な課題です。そうした観点からの職場点検を通じて、要求・交渉に取り組みます。

④労務費の適切な価格転嫁を推進

公共サービスに携わる民間労働者の賃上げ原資の確保、物価高による行政運営にかかる経費の増大への対応として、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を踏まえた、適切な対応を推進します（指定管理料・委託料の上乗せ）。

ベースアップと定期昇給

2025連合春闘の結果 5.25%
2025人事院勧告の改定 ... 3.62%



賃上げ率が違いますね。
なぜでしょう？

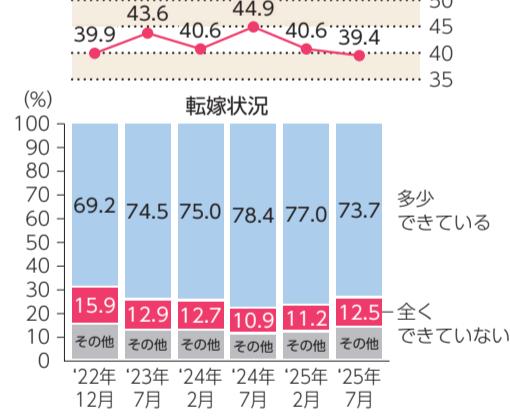
●ベアと定期昇給のイメージ

賃金アップには「ベースアップ」と「定期昇給」の2つがあります。連合の春闘結果は「ベースアップ」と「定期昇給」の2つを合わせた数字です。『人勧』の改定率はベースアップ部分だけを示します。

中小企業の賃上げのためには『価格転嫁』が不可欠です。



価格転嫁率の推移



コスト上昇分に対する販売価格への転嫁度合いを示す「価格転嫁率」は、調査開始以来最低の39.4%となりました。これはコストが100円上昇した場合に39.4円しか販売価格に反映できず、残りの6割以上を企業が負担していることを示しています。

背景として、人件費などの上昇分に対する転嫁が進んでいないことや、度重なる値上げに対する抵抗感から、中小企業がさらなる価格転嫁に踏み切れずにいることが考えられます。

自治労
2026春闘
スケジュール

◆要求書提出ゾーン

2/16月→20金

◆統一交渉ゾーン

3/9月→13金

自治労

3・13
全国統一行動

「スト批准投票」

ってなんだろう？



「スト批准用紙」ストライキするのに賛成なら○を書けばいいんでしたっけ？

懐かしいなあ
学生時代を
思い出す

ちょっと違う

これは
『ストも含めた要求実現への行動を「するか・しないか」の判断を自治労中央闘争委員会に委ねるか』の投票よ

私たちの
要求実現にむけた
気持ちの強さを○で示す
と思ってください！